

令和5年度淡路市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当地域は淡路島の中央部から北部に位置し、総耕地面積 3,220 ㌦と淡路島全体の 34% を占めている。気候は、比較的温暖な瀬戸内海気候に恵まれている。

また、地形では、急傾斜地が多い北部と比較的平地の多い南部に分けられることができ、各地域で地域性を生かした多様な農業生産が行われている。

主食用米面積については、総耕地面積の割合が約 61.0%で、転換作物では、東部を中心に温暖な気候条件を利用したカーネーション・ストック・きんせんかなどの花き栽培が盛んに行われている。

また、中山間地域という条件から、全域で繁殖和牛の飼育が盛んに行われ、牧草などの飼料作物の作付も盛んにおこなわれている。

この他、たまねぎ、レタス等の露地野菜や、トマト、ふき等の施設野菜、さらには、温州みかんを中心に果樹栽培など立地条件を生かした農業が営まれている。

しかし、農業従事者の高齢化及び減少にともない、担い手に集積されない農地で一部遊休化したものが近年増加傾向にあり、ほ場整備等により基盤整備と担い手の育成が大きな課題となっている。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

当地域では温暖な気候を生かし、野菜や花き、果樹などの様々な作物が栽培されている。特に玉ねぎについては、ブランド化や季節限定商品の販売などによる販路拡大を行い、農業者の所得向上を図っている。また、関西圏に近い立地を生かし、玉ねぎを含む野菜、果樹を中心に来島者向けの観光農園での販売、市内観光施設内の直売所や近郊都市圏への出荷が盛んに行われている。今後は、需要のある玉ねぎを主とする高収益作物を関係機関と連携して、担い手中心に規模拡大を図っていく。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

当地域は農業用ため池が多くあり、それを利用した水田農業が盛んに行われている。特に、基幹作に水稻又は WCS 用稲、二毛作に玉ねぎの輪作体系が確立されており、担い手として位置づけられている農業者に関しては、この傾向が顕著である。また、畜産を基幹産業とする当地域では、中山間地域を中心に牧草などの飼料作物の作付も盛んである。産地として、WCS 用稲や飼料作物などの戦略作物と玉ねぎの輪作体系を推進していき、水田のさらなる有効利用を図ることとする。また、当地域においては、ブロックローテーションは高齢化や個人農家が多いなど、機械・施設への投資コストや労働力において不利であるため、大規模な経営体である営農組合へ農地の集積、団地化を行うことにより体制を整えていく。また、水稻作に活用される見込みがない農地については作付体系を水田台帳等を活用し定期的に点検し、畑作化支援を含め検討していく。

4 作物ごとの取組方針等

市内の経営耕地面積 1,800ha（不作付地を含む）の水田について、適地適作を基本として、産地交付金を有効に活用しながら、生産者の収益向上に向けた作物生産の維持・拡大を図ることとする。

（１）主食用米

安全で売れる米作りの徹底によって米の生産地としての地位を確保する。生産目安の情報提供、また前年の需要動向や集出荷業者等の意向を勘案しつつ、需要に応じた米生産の推進を行う。また、中食・外食のニーズに対応した業務用米の生産と安定取引の推進を図る。

（２）備蓄米

現在、取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

（３）非主食用米

現在、取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

ア 飼料用米

主食用米の需要減が見込まれる中、飼料用米を転換作物の中心作物に位置付ける。また、飼料用米の生産拡大にあたっては、国からの産地交付金を活用し多収品種の導入推進を図り、地域の水田面積増の推進を図る。

イ 米粉用米

地域の実需者との契約に基づき、現行の栽培面積を維持する。

ウ 新市場開拓用米

現在、取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

エ WCS 用稲

主食用米の需要減が見込まれる中、WCS 用稲の生産に取り組み自給率の向上を図る。

オ 加工用米

産地交付金を活用しつつ JA との結びつきを強化し、生産拡大を図る。

（４）麦、大豆、飼料作物

麦、大豆については、地域の実需者との契約に基づき、現行の栽培面積を維持するとともに、畜産の生産につながる飼料作物の生産に取り組み自給率の向上を図る。

（５）そば、なたね

地域の実需者との契約に基づき、現行の栽培面積を維持する。

（６）地力増進作物

次年度に水稻と転換作物のブロックローテーションの取組、高収益作物栽培や有機農業等の環境を配慮した取組のための土づくりのために地力増進作物の作付を推進する。

(7) 高収益作物

淡路島ブランドである玉葱を中心に、風土や気候に合った作物を推進加算作物に設定し、担い手等に農地の集積を図り、栽培面積の拡大を図る。

5 作物ごとの作付予定面積等

～

8 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※ 農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和5年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	857.7	0.0	857.7	0.0	900.0	0.0
備蓄米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
飼料用米	0.8	0.0	0.8	0.0	1.0	0.0
米粉用米	0.2	0.0	0.2	0.0	1.0	0.0
新市場開拓用米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
WCS用稲	27.3	0.0	27.3	0.0	25.0	0.0
加工用米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
麦	3.5	1.6	3.5	1.6	1.2	0.0
大豆	1.2	0.0	1.2	0.0	1.7	0.0
飼料作物	129.8	58.0	129.8	58.0	125.0	0.0
・子実用とうもろこし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
そば	1.3	0.0	1.3	0.0	1.1	0.0
なたね	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地力増進作物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高収益作物	181.3	87.0	181.3	87.0	131.0	0.0
・野菜	151.7	85.0	151.7	85.0	111.7	0.0
・花き・花木	28.8	2.1	28.8	2.1	19.0	0.0
・果樹	0.6	0.0	0.6	0.0	0.3	0.0
・その他の高収益作物	0.2	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
畑地化	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	単位：ha	単位：ha
				前年度（実績）	目標値
1.4	たまねぎ(基幹・二毛作)・ トマト・レタス・ブロッコ リー・食用なばな・カー ネーション・ストック・な たね(花)・キク・キンセン カ	推進作物加算	作付拡大	(4年度) 115.2	(5年度) 118.5
2.5	野菜・花き・果樹・その他 作物・二毛作たまねぎ	基本助成 (一般作物)(二毛作たまねぎ、)	作付拡大	(4年度) 58.3	(5年度) 67.5
3.6	野菜・花き・果樹・その他 作物・二毛作たまねぎ	担い手による 基本助成	作付拡大	(4年度) 69.9	(5年度) 70.5
7	麦・大豆・飼料作物・飼料 用米・米粉用米・WCS用稲・ 加工用米	二毛作助成(二毛作)	作付拡大	(4年度) 57.5	(5年度) 60.6
8.9	飼料作物・飼料用米・WCS用 稲	耕畜連携助成(わら利用・水田放 牧・資源循環)(基幹・耕畜連携・ 二毛作)	作付拡大	(4年度) 33.5	(5年度) 38.5

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名: 兵庫県

協議会名: 淡路市農業再生協議会

整理番号	使 途 ※1	作 期 等 ※2	単 価 (円/10a)	対 象 作 物 ※3	取組要件等 ※4
1	推進作物加算	1	6,000	たまねぎ(基幹)・トマト・レタス・ブロッコリー・食用なばな・カーネーション・ストック・なたね(花)・キク・キンセンカ	本地域の推進する対象作物の作付面積に応じて支援します。
2	基本助成(一般作物)	1	8,000	野菜、花き、果樹、その他作物	基幹作で野菜、花き、果樹、その他作物の作付面積に応じて支援します。※担い手を除く。
3	担い手による基本助成(2を除く)	1	14,000	野菜、花き、果樹、その他作物	基幹作で担い手(認定農業者、認定新規就農者、集落営農、農業法人)が取組む野菜、花き、果樹、その他作物の作付面積に応じて支援します。
4	推進作物加算(二毛作たまねぎ)	2	6,000	たまねぎ(二毛作)	本地域の推進する対象作物(たまねぎ(二毛作))の作付面積に応じて支援します。
5	基本助成(二毛作たまねぎ)	2	8,000	たまねぎ(二毛作)	二毛作で野菜(たまねぎ)の作付面積に応じて支援します。※担い手を除く。
6	担い手による基本助成(二毛作たまねぎ)	2	14,000	たまねぎ(二毛作)	二毛作で担い手(認定農業者、認定新規就農者、集落営農、農業法人)が作付する野菜(たまねぎ)の作付面積に応じて支援します。
7	二毛作助成(二毛作)	2	6,000	麦、大豆、飼料作物、飼料用米、米粉用米、WCS用稲、加工用米	当年産において、「主食用米と戦略作物」又は「戦略作物同士」の組み合わせによる二毛作を行う場合に、二毛作として作付する戦略作物の作付面積に応じて支援します。
8	耕畜連携助成 (わら利用、水田放牧、資源循環)(耕畜連携)	3	5,000	飼料作物、飼料用米、WCS用稲	飼料作物等を作付する又は作付した水田で耕畜連携(わら利用、水田放牧、資源循環)の取組を行う場合に、その取組面積に応じて支援します。
9	耕畜連携助成 (わら利用、水田放牧、資源循環)(耕畜連携・二毛作)	4	5,000	飼料作物、飼料用米、WCS用稲	飼料作物等を作付する又は作付した水田で耕畜連携(わら利用、水田放牧、資源循環)の取組を行う場合に、その取組面積に応じて支援します。

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。
ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的な要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

(参考) 対象作物一覧表

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号
農	小農	小麦	100	7
		小麦(種子用)	101	7
		小麦	102	7
		小麦	104	7
		小麦	106	7
	大豆	青大豆	109	7
		白大豆(一般)	122	7
		白大豆(製粉)	123	7
		白大豆(種子用)	112	7
		黒大豆	110	7
園	果	りんご	113	7
		りんご(種子用)	114	7
		りんご(種子用)	115	7
		りんご(種子用)	116	7
		りんご(種子用)	117	7
	果	りんご(種子用)	118	7
		りんご(種子用)	119	7
		りんご(種子用)	120	7
		りんご(種子用)	121	7
		りんご(種子用)	122	7
林	木	りんご	123	7
		りんご	124	7
		りんご	125	7
		りんご	126	7
		りんご	127	7
	木	りんご	128	7
		りんご	129	7
		りんご	130	7
		りんご	131	7
		りんご	132	7
水	米	米	133	7
		米	134	7
		米	135	7
		米	136	7
		米	137	7
	米	米	138	7
		米	139	7
		米	140	7
		米	141	7
		米	142	7

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号
農	小農	小麦	212	2
		小麦	213	2
		小麦	214	2
		小麦	215	2
		小麦	216	2
	大豆	青大豆	217	2
		白大豆(一般)	218	2
		白大豆(製粉)	219	2
		白大豆(種子用)	220	2
		黒大豆	221	2
園	果	りんご	222	2
		りんご	223	2
		りんご	224	2
		りんご	225	2
		りんご	226	2
	果	りんご	227	2
		りんご	228	2
		りんご	229	2
		りんご	230	2
		りんご	231	2
林	木	りんご	232	2
		りんご	233	2
		りんご	234	2
		りんご	235	2
		りんご	236	2
	木	りんご	237	2
		りんご	238	2
		りんご	239	2
		りんご	240	2
		りんご	241	2

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号
農	小農	小麦	312	3
		小麦	313	3
		小麦	314	3
		小麦	315	3
		小麦	316	3
	大豆	青大豆	317	3
		白大豆(一般)	318	3
		白大豆(製粉)	319	3
		白大豆(種子用)	320	3
		黒大豆	321	3
園	果	りんご	322	3
		りんご	323	3
		りんご	324	3
		りんご	325	3
		りんご	326	3
	果	りんご	327	3
		りんご	328	3
		りんご	329	3
		りんご	330	3
		りんご	331	3
林	木	りんご	332	3
		りんご	333	3
		りんご	334	3
		りんご	335	3
		りんご	336	3
	木	りんご	337	3
		りんご	338	3
		りんご	339	3
		りんご	340	3
		りんご	341	3

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号
農	小農	小麦	412	4
		小麦	413	4
		小麦	414	4
		小麦	415	4
		小麦	416	4
	大豆	青大豆	417	4
		白大豆(一般)	418	4
		白大豆(製粉)	419	4
		白大豆(種子用)	420	4
		黒大豆	421	4
園	果	りんご	422	4
		りんご	423	4
		りんご	424	4
		りんご	425	4
		りんご	426	4
	果	りんご	427	4
		りんご	428	4
		りんご	429	4
		りんご	430	4
		りんご	431	4
林	木	りんご	432	4
		りんご	433	4
		りんご	434	4
		りんご	435	4
		りんご	436	4
	木	りんご	437	4
		りんご	438	4
		りんご	439	4
		りんご	440	4
		りんご	441	4

(注) 上記以外のコードは使用しないで下さい。

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号
農	小農	小麦	512	5
		小麦	513	5
		小麦	514	5
		小麦	515	5
		小麦	516	5
	大豆	青大豆	517	5
		白大豆(一般)	518	5
		白大豆(製粉)	519	5
		白大豆(種子用)	520	5
		黒大豆	521	5
園	果	りんご	522	5
		りんご	523	5
		りんご	524	5
		りんご	525	5
		りんご	526	5
	果	りんご	527	5
		りんご	528	5
		りんご	529	5
		りんご	530	5
		りんご	531	5
林	木	りんご	532	5
		りんご	533	5
		りんご	534	5
		りんご	535	5
		りんご	536	5
	木	りんご	537	5
		りんご	538	5
		りんご	539	5
		りんご	540	5
		りんご	541	5

この他、必要な作物コードがありましたら、ご連絡ください。